

3. 河川の整備の実施に関する事項

3.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要

圏域内の各河川における河川工事の施行場所と内容を下表に示す。

整備にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮し、川と人のふれあいの場を創出するとともに、良好な景観の維持・形成に努める。

表 - 3.1.1 本圏域における河川工事の施行場所と内容

区分	河川名	施行場所		延 長	主な工事内容	河川管理者
矢田川ブロック	矢田川		飯落差工 (16.3k) ~ 瀬戸川合流点 (17.2k)	約0.9km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
			天白人道橋上流 (18.2k) ~ 菱野橋下流 (18.7k)	約0.5km	河床掘削、堤防整備、 落差工(取水堰)整備など	愛知県
	香流川		延珠橋下流 (2.7k) ~ 新藤森橋上流 (3.7k)	約1.0km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
			岩作橋下流 (7.6k) ~ 南島橋下流 (7.9k)	約0.3km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
	天神川		天神橋上流 (3.0k) ~ 前田橋下流 (3.2k)	約0.2km	バ ^ラ ハ ^{ット} 整備	愛知県
			前田橋上流 (3.2k) ~ 名鉄瀬戸線 橋梁下流 (3.8k)	約0.6km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
	瀬戸川		矢田川合流点 (0.0k) ~ 共栄橋下流 (1.1k)	約1.1km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
			瀬戸橋下流 (4.2k) ~ 記念橋下流 (4.9k)	約0.7km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁改築など	愛知県
庄内川上流ブロック	八田川		御幸橋下流 (0.4k) ~ 知多橋下流 (1.8k)	約1.4km	堤防整備(引堤及び築堤)、河床掘削 護岸整備、橋梁改築など	愛知県
			知多橋下流 (1.8k) ~ 美濃橋下流 (2.7k)	約0.9km	バ ^ラ ハ ^{ット} 整備など	愛知県
			美濃橋上流 (2.8k) ~ 新木津用水流入点 (4.8k)	約2.0km	河床掘削、護岸整備、堤防整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
	内津川		新松本橋上流 (5.2k) ~ 泉橋上流 (6.2k)	約1.0km	河床掘削、護岸整備、堤防整備、 落差工整備、橋梁補強など	愛知県
			障子橋上流 (10.2k) ~ 国道19号上流 (11.1k)	約0.9km	河床掘削、護岸整備、堤防整備、 落差工整備、橋梁改築など	愛知県
	地藏川 (上流)	東名高速道路下 (11.3k)		約0.1km	函渠改築など	愛知県
	野添川		庄内川合流点 (0.0k) ~ 新算橋下流 (1.8k)	約1.8km	河床掘削、護岸整備、堤防整備、 落差工整備、橋梁補強など	名古屋市

なお、工事にあたっては以下の事項に配慮する。

- ・関係機関や地域住民との連携に努める。
- ・濁水等による動植物の生息・生育・繁殖環境に悪影響を与えないように配慮する。
- ・取水堰などの既設構造物への影響に配慮する。
- ・重要種の生息・生育環境への影響に配慮する。また、必要に応じ、専門家の助言を得ながら配慮する。

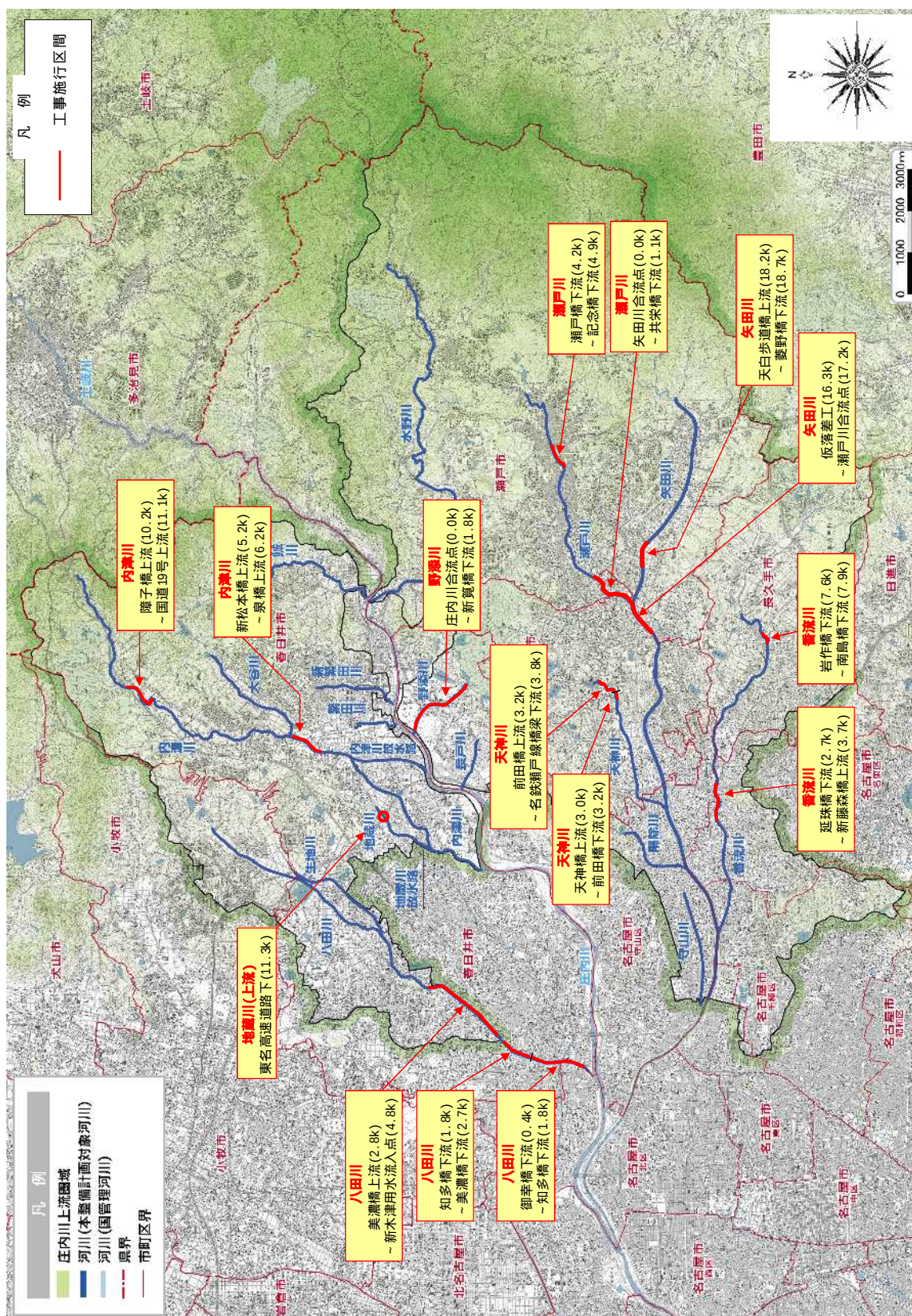


図-3.1.1 本圏域における河川工事の施行場所

(1) 矢田川

矢田川では、表 - 3.1.2 に示す 2 区間で河川工事を実施する。

矢田川の県管理区間の下流端である宮前橋(7.0k)から瀬戸川合流点下流の仮落差工(16.3k)間の 9.3km については河川改修が完了している。一方、その上流である仮落差工(16.3k)から瀬戸川合流点(17.2k)までの約 0.9km については、流下能力が不足しているため、流下能力の増大を図るため、河床掘削、護岸整備、落差工整備、橋梁補強などの一連の河川改修を行う。

瀬戸川合流点上流においては概ね一次改修が完了しているが、天白人道橋上流(18.2k)から菱野橋下流(18.7k)までの約 0.5km については、落差工(取水堰)により流下能力が不足しているほか、一部区間で堤防高が不足しているため、落差工(取水堰)整備、築堤による堤防整備、河床掘削(堆積土砂の除去)などの一連の河川改修を行い、流下能力の増大を図る。

なお、整備にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮する。

また、下流から菱野橋までの区間では、魚道の設置等により、上下流の連続性を確保していく。

表 - 3.1.2 矢田川工事施行区間

施行区間 名称	施行場所	延 長	主な工事内容
矢田川	仮落差工 (16.3k) ~ 瀬戸川合流点 (17.2k)	約0.9km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など
矢田川	天白人道橋上流 (18.2k) ~ 菱野橋下流 (18.7k)	約0.5km	河床掘削、堤防整備、 落差工(取水堰)整備など

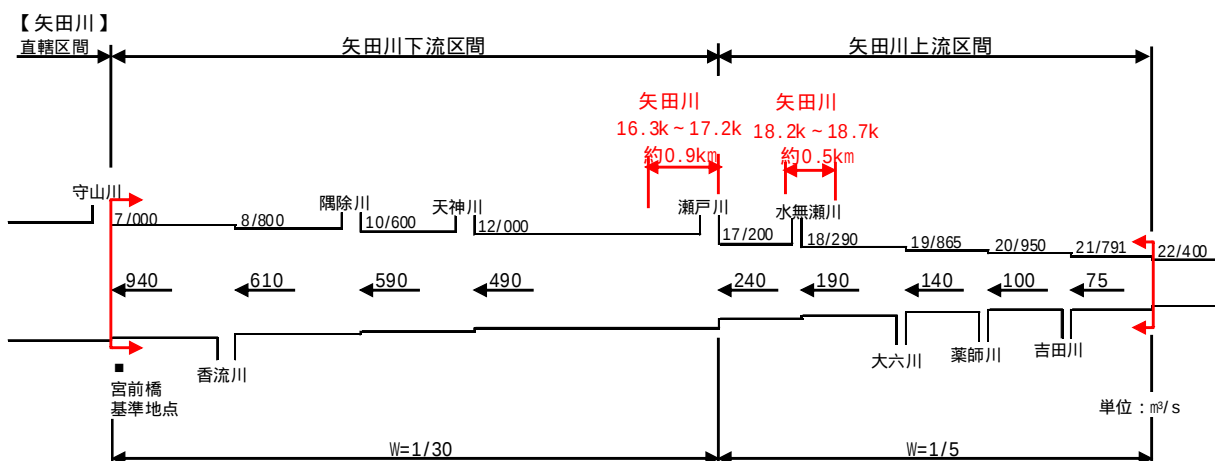
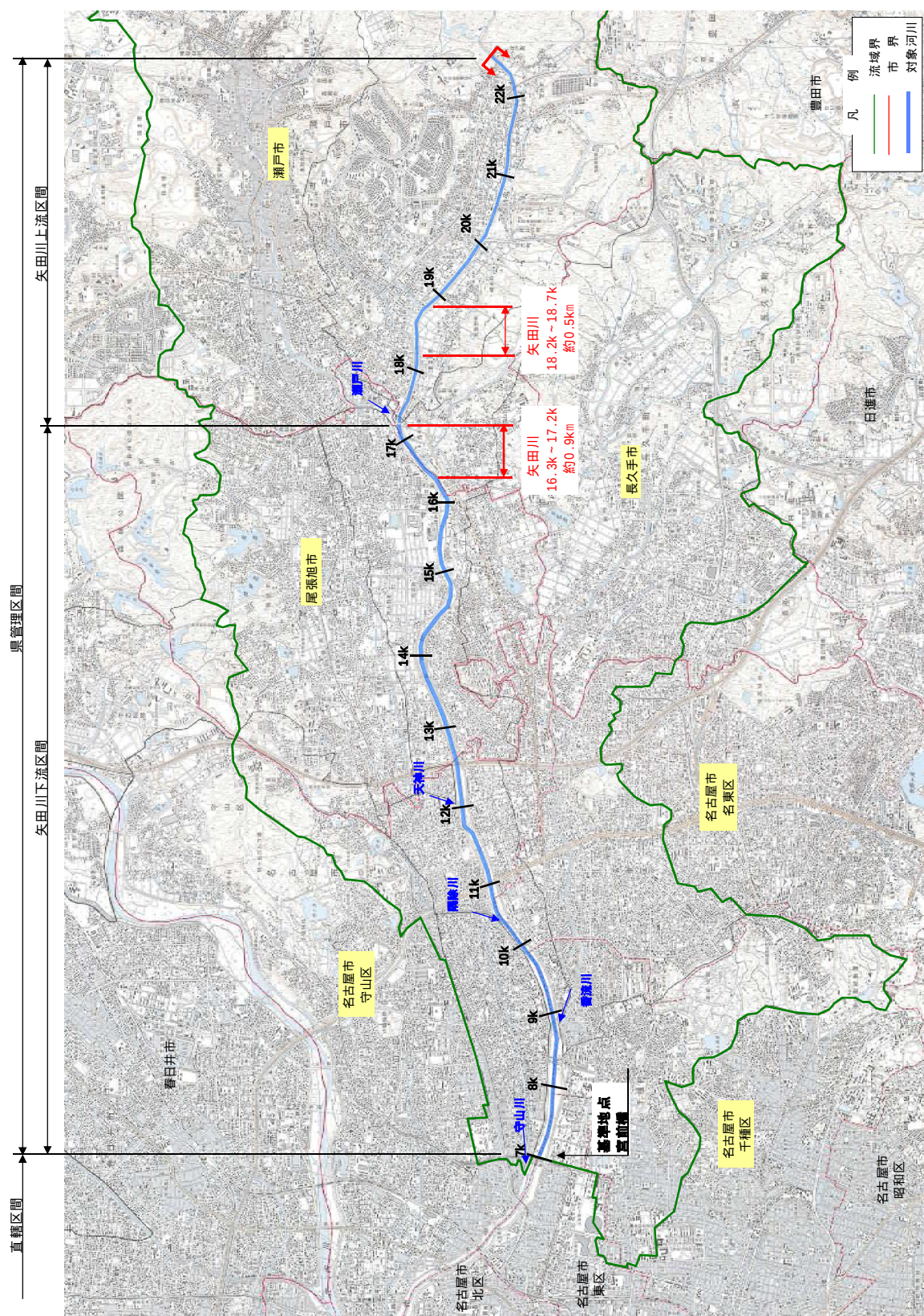


図 - 3.1.2 河川整備計画の目標とする流量配分図



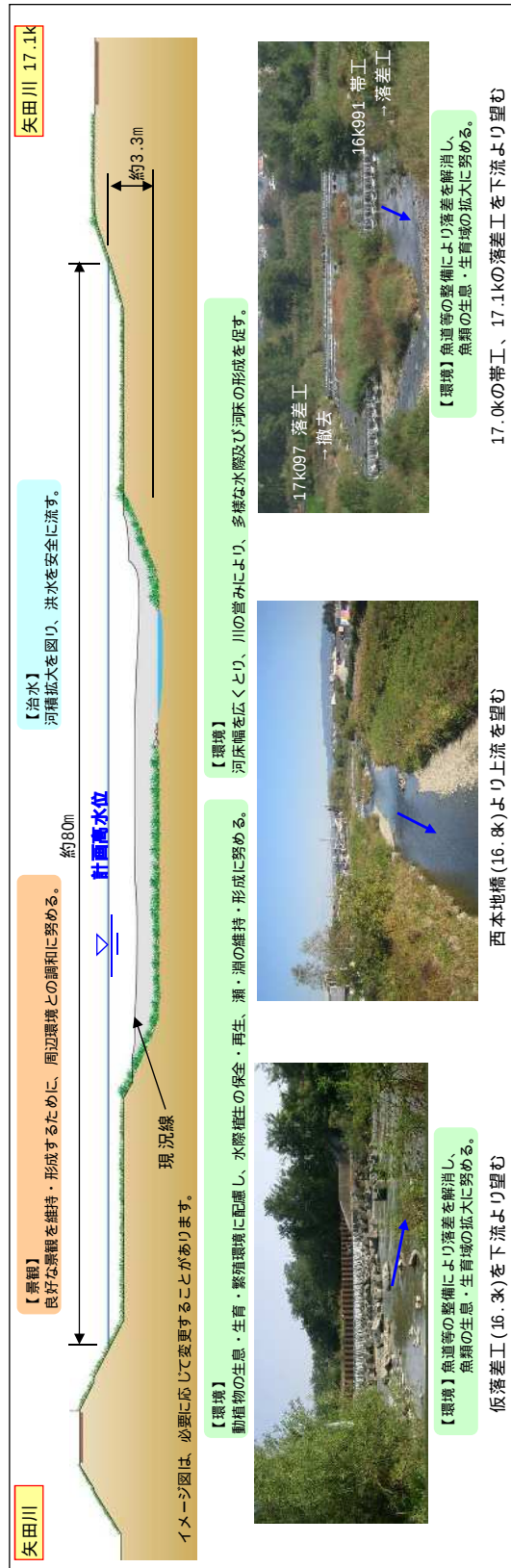


図 - 3.1.4 矢田川 整備イメージ横断面図【17.1k】

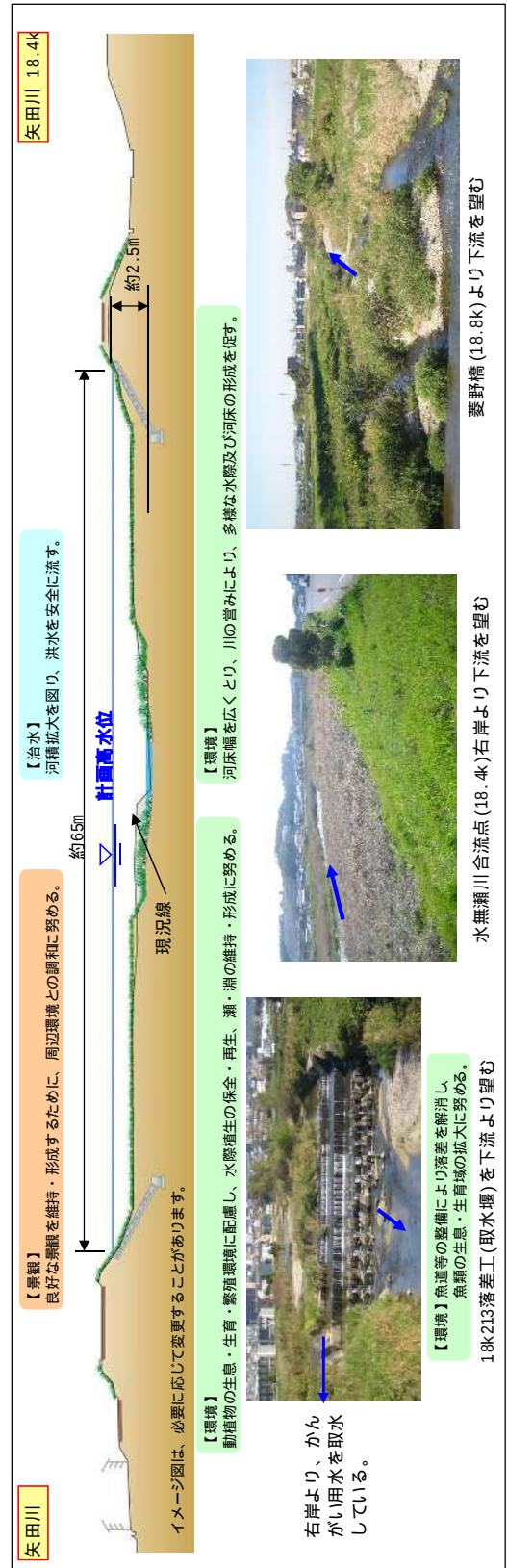


図 - 3.1.5 矢田川 整備イメージ横断面図【18.4k】

(2) 香流川

香流川では、表 - 3.1.3 に示す 2 区間について河川工事を実施する。

延珠橋下流(2.7k)から新藤森橋上流(3.7k)までの約 1.0km 区間については、流下能力の増大を図るため、河床掘削、護岸整備、落差工整備、橋梁補強などの一連の河川改修を行う。

岩作橋下流(7.6k)から南島橋下流(7.9k)までの約 0.3km 区間については、自然環境に配慮し、流下能力の増大を図るため、河床掘削、護岸整備、落差工整備、橋梁補強などの一連の河川改修を行う。

なお、整備にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮する。

表 - 3.1.3 香流川工事施行区間

施行区間 名称	施行場所	延 長	主な工事内容
香流川	延珠橋下流 (2.7k) ~ 新藤森橋上流 (3.7k)	約1.0km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など
香流川	岩作橋下流 (7.6k) ~ 南島橋下流 (7.9k)	約0.3km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など

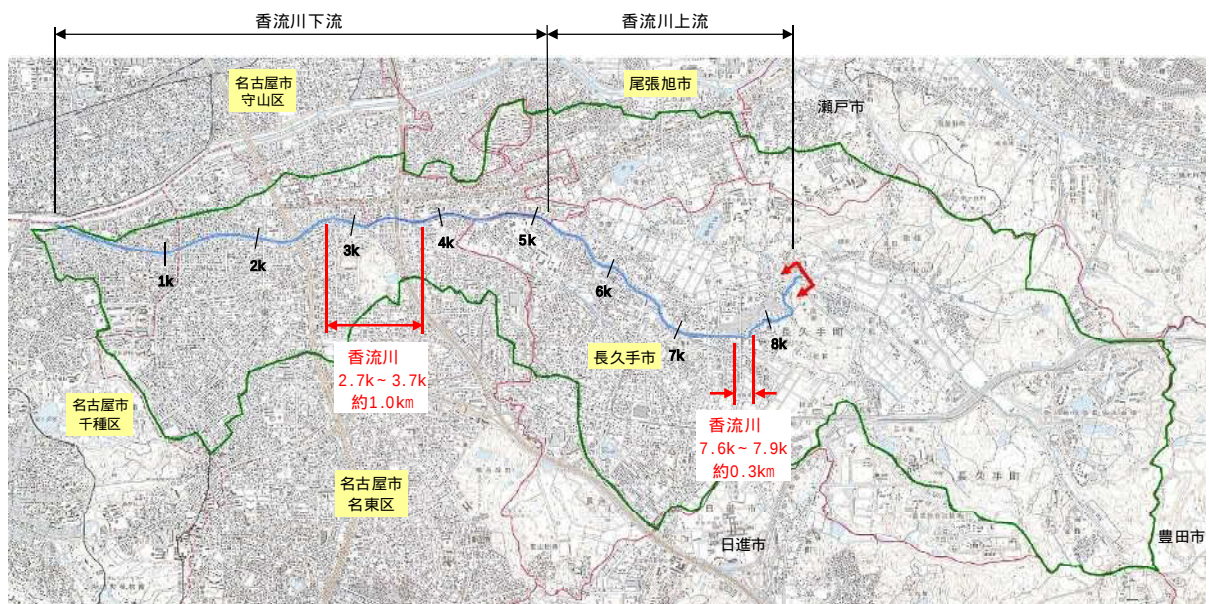


図 - 3.1.6 香流川工事施行区間位置図

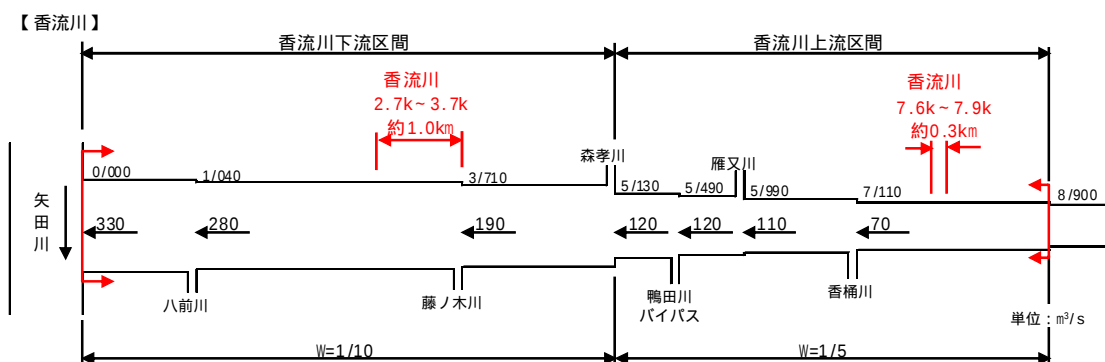


図 - 3.1.7 河川整備計画の目標とする流量配分図

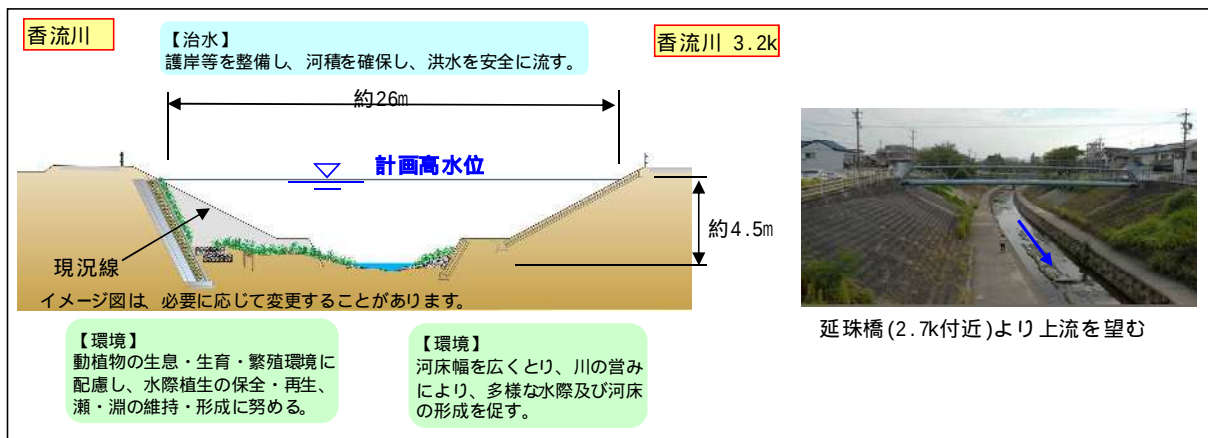


図 - 3.1.8 香流川 整備イメージ断面図【3.2k】



図 - 3.1.9 香流川 河川整備の概要

(3) 天神川

天神川については、表 - 3.1.4 に示す 2 区間について河川工事を実施する。

天神橋上流(3.0k)から前田橋下流(3.2k)までの約 0.2km については、護岸工事は完了しているが、余裕高が不足しているため、堤防の^{かさあ}高上げ(パラペット整備)を行う。

その上流の前田橋上流(3.2k)から^{めいてつせとせん}名鉄瀬戸線橋梁(3.8k)下流の約 0.6km については、流下能力の増大を図るため、河床掘削、護岸整備、落差工整備、橋梁補強などの一連の河川改修を行う。

なお、整備にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮する。

表 - 3.1.4 天神川工事施行区間

施行区間 名称	施行場所	延 長	主な工事内容
天神川	天神橋上流 (3.0k) ~ 前田橋下流 (3.2k)	約0.2km	パ ^ラ ペ ^{ット} 整備
天神川	前田橋上流 (3.2k) ~ 名鉄瀬戸線 橋梁下流 (3.8k)	約0.6km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など

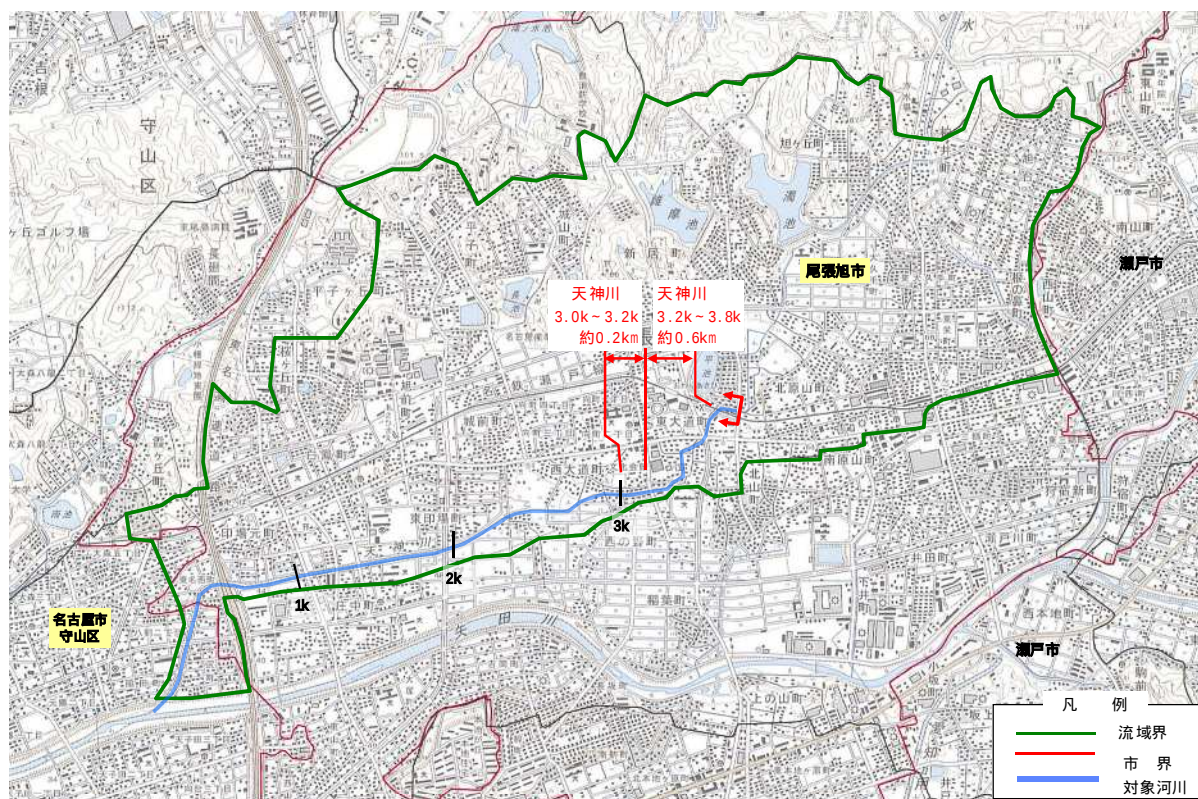


図 - 3.1.10 天神川工事施行区間位置図

【天神川】

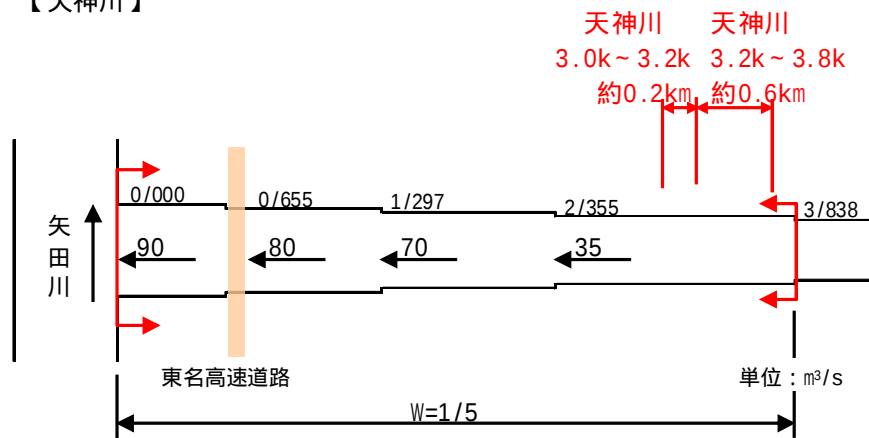


図 - 3.1.11 河川整備計画の目標とする流量配分図

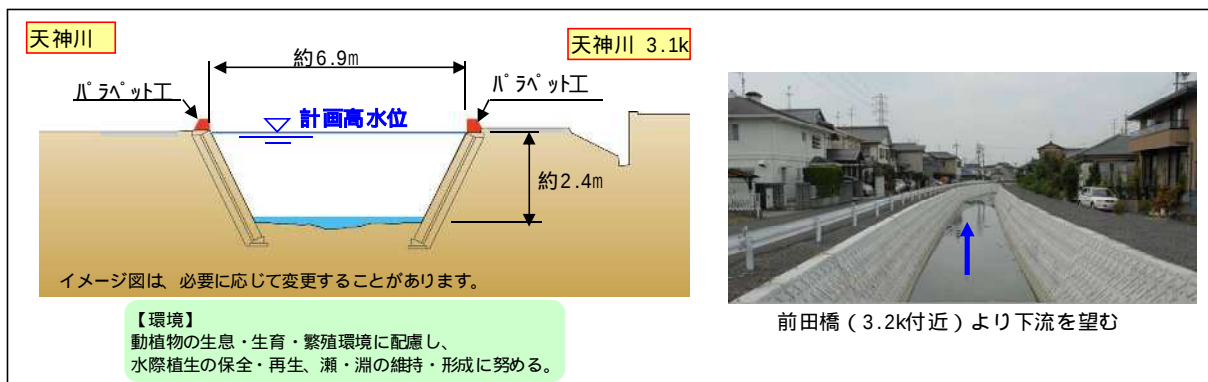


図 - 3.1.12 天神川 整備イメージ横断図【3.1k】

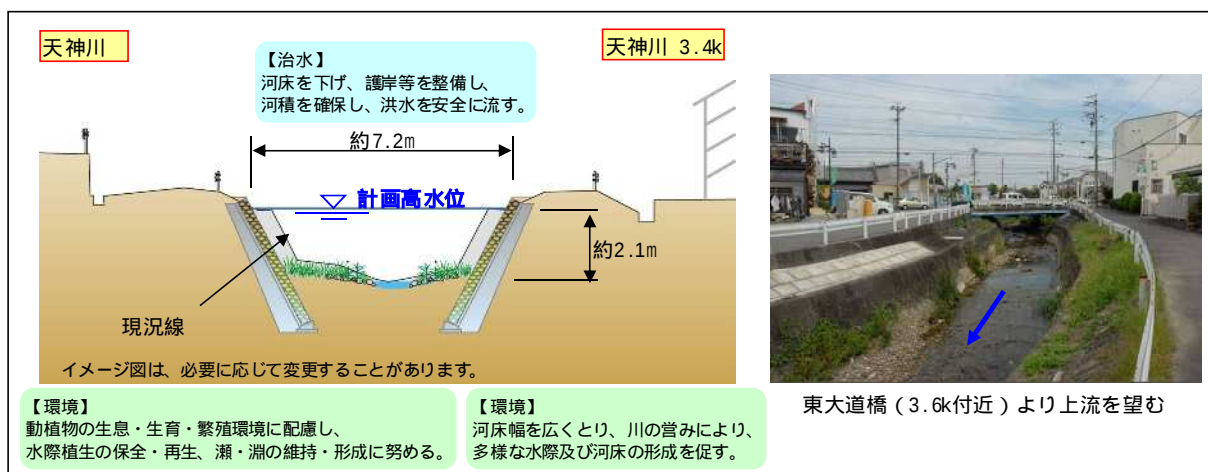


図 - 3.1.13 天神川 整備イメージ横断図【3.4k】

(4) 瀬戸川

瀬戸川では、表 - 3.1.5 に示す 2 区間で河川工事を実施する。

矢田川合流点(0.0k)から共栄橋下流(1.1k)までの約 1.1km 区間については、流下能力の増大を図るため、河床掘削、護岸整備、落差工整備、橋梁補強などの一連の河川改修を行う。

現在「瀬戸川文化プロムナード」事業と一体となった河川改修を実施している瀬戸橋下流(4.2k)から記念橋下流(4.9k)までの約 0.7km 区間については、事業を継続し、河床掘削、護岸整備、落差工整備、橋梁改築などの一連の河川改修を行い、流下能力の増大を図り、事業を完了させる。

なお、整備にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮する。

表 - 3.1.5 瀬戸川工事施行区間

施行区間 名称	施行場所	延 長	主な工事内容
瀬戸川	矢田川合流点 (0.0k) ~ 共栄橋下流 (1.1k)	約1.1km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁補強など
瀬戸川	瀬戸橋下流 (4.2k) ~ 記念橋下流 (4.9k)	約0.7km	河床掘削、護岸整備、 落差工整備、橋梁改築など

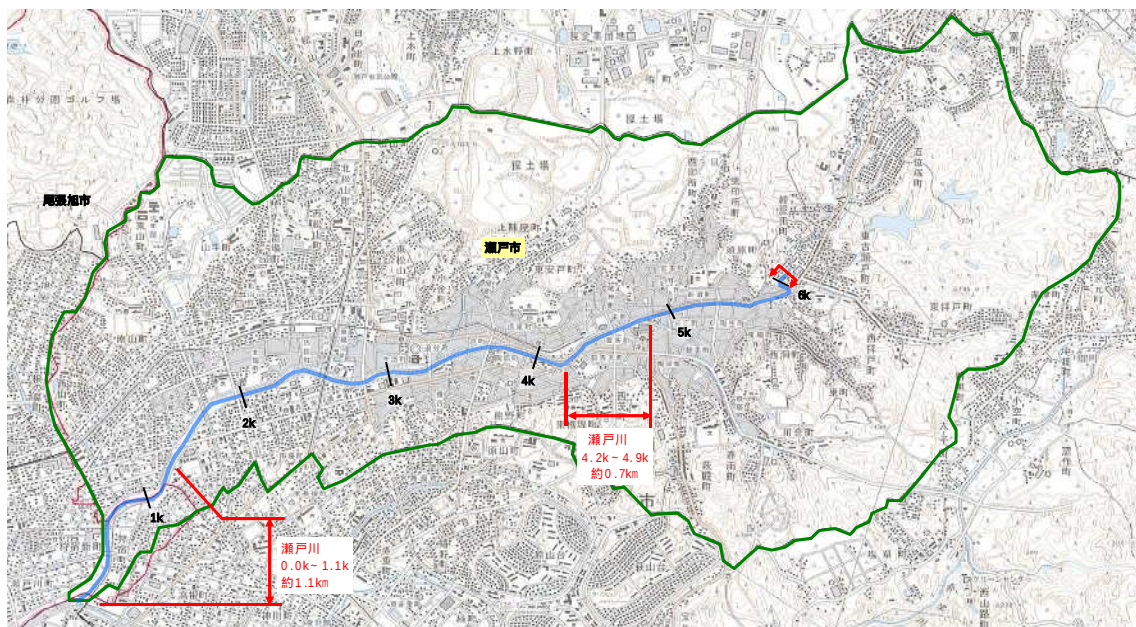


図 - 3.1.14 瀬戸川工事施行区間位置図

【瀬戸川】

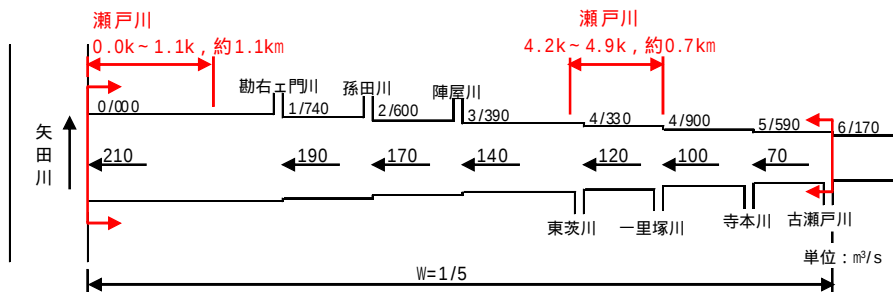


図 - 3.1.15 河川整備計画の目標とする流量配分図

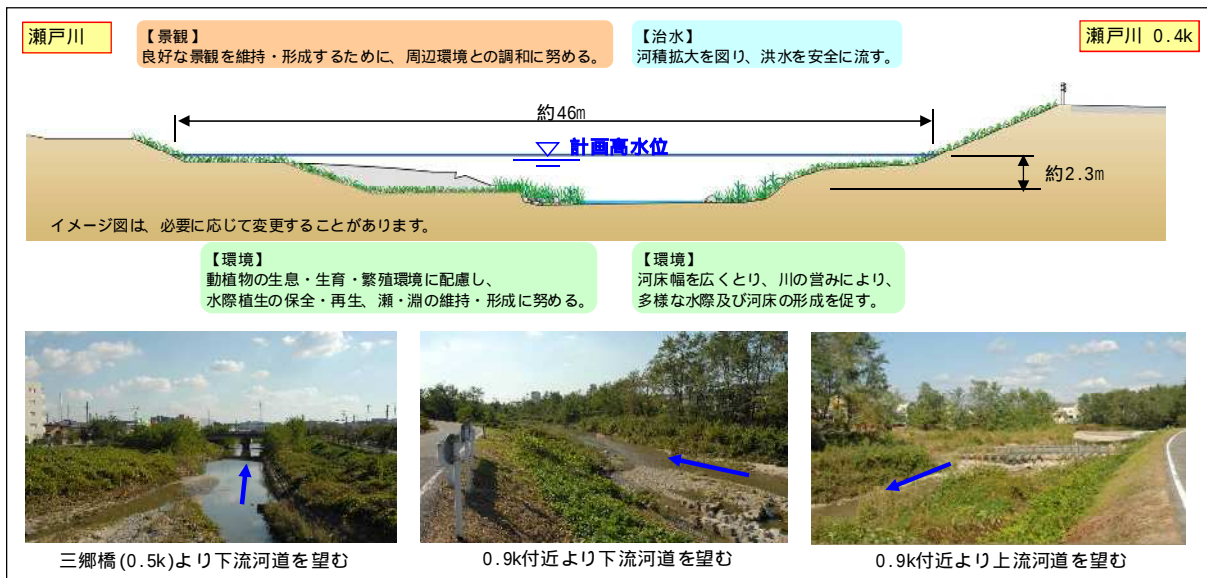


図 - 3.1.16 瀬戸川 整備イメージ横断面図【0.4k】

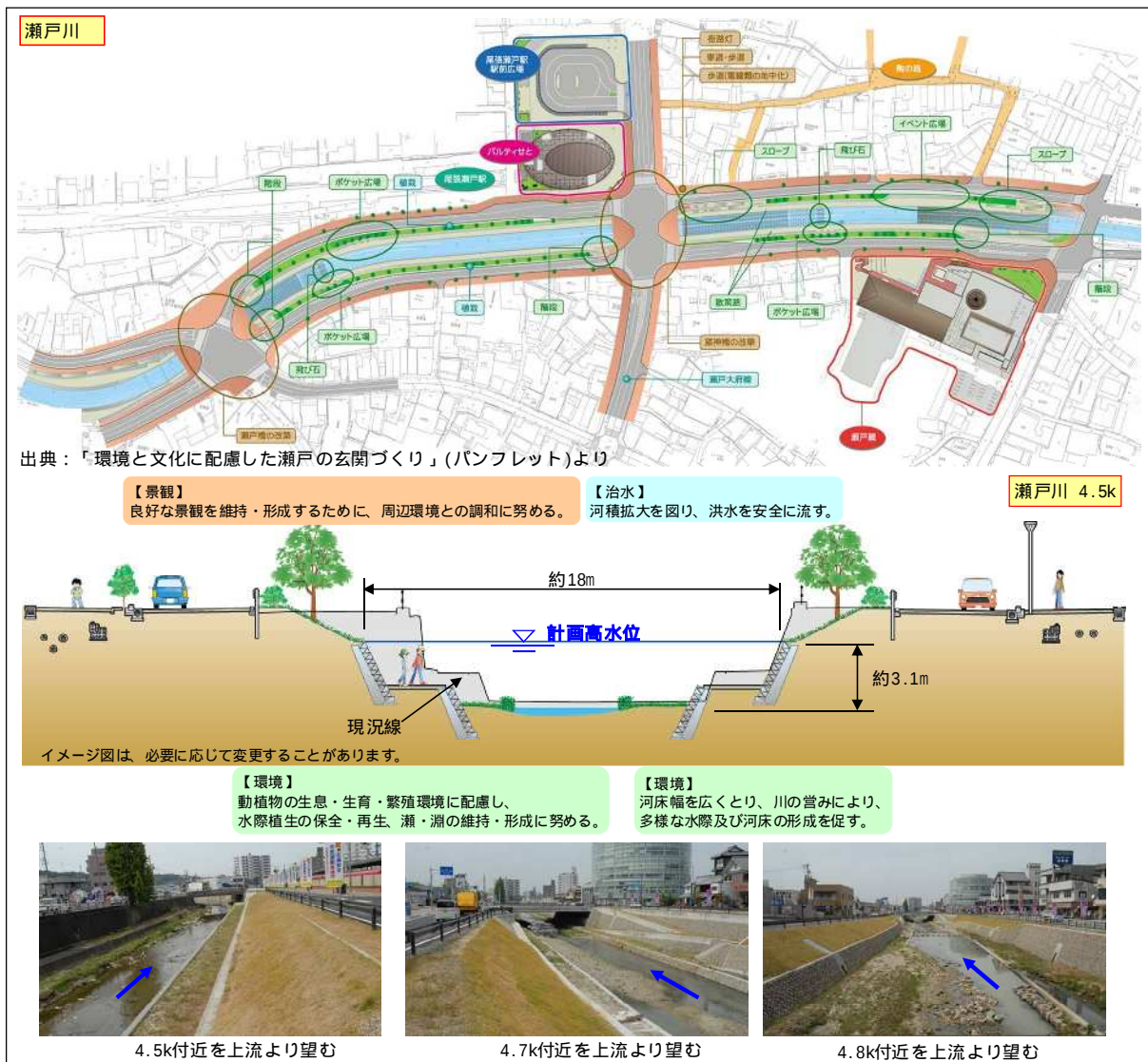


図 - 3.1.17 瀬戸川 整備イメージ横断面図【4.5k】

(5) 八田川

八田川では、表 - 3.1.6 に示す 3 区間の河川工事を実施する。

また、0.9k 付近で地蔵川からの排水を受けるものとする。

御幸橋下流(0.4k)から知多橋下流(1.8k)までの約 1.4km の区間については、平成 23 年 9 月台風 15 号豪雨に伴う被災を踏まえ、庄内川と同規模の堤防整備などを行う。

余裕高が不足している知多橋下流(1.8k)から美濃橋下流(2.7k)までの 0.9km の区間については、堤防の嵩上げ(パラペット整備など)を行う。

美濃橋上流(2.8k)から新木津用水流入点(4.8k)までの約 2.0km については、流下能力の増大を図るため、河床掘削、護岸整備、堤防整備、落差工整備、橋梁補強などの一連の河川改修を行う。

なお、整備にあたっては、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮する。

表 - 3.1.6 八田川工事施行区間

施行区間 名称	施行場所	延 長	主な工事内容
八田川	御幸橋下流 (0.4k) ~ 知多橋下流 (1.8k)	約1.4km	堤防整備(引堤及び築堤)、河床掘削 護岸整備、橋梁改築など
八田川	知多橋下流 (1.8k) ~ 美濃橋下流 (2.7k)	約0.9km	パラペット整備など
八田川	美濃橋上流 (2.8k) ~ 新木津用水流入点 (4.8k)	約2.0km	河床掘削、護岸整備、堤防整備、 落差工整備、橋梁補強など

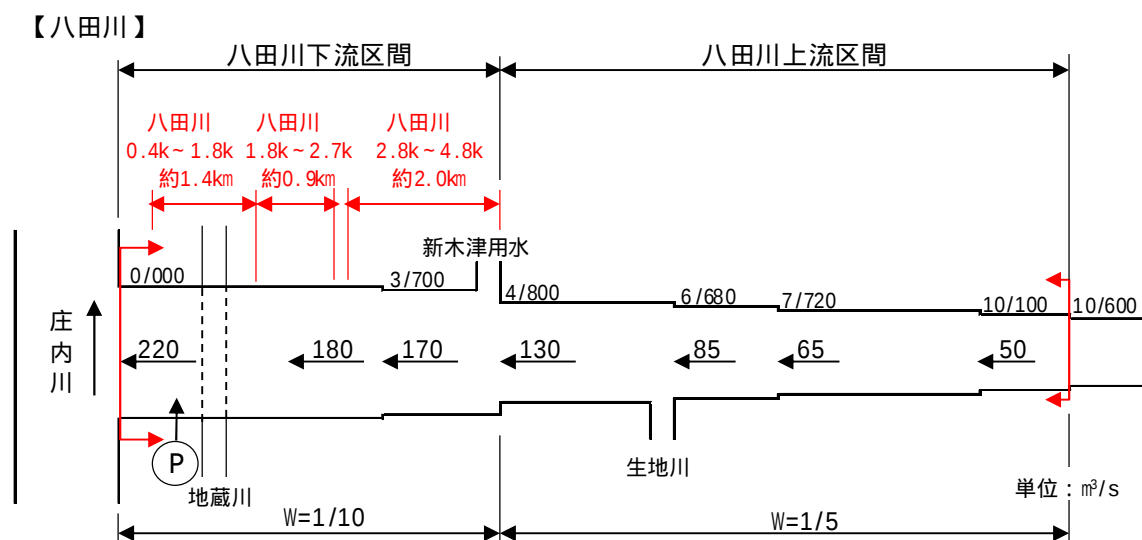


図 - 3.1.18 河川整備計画の目標とする流量配分図

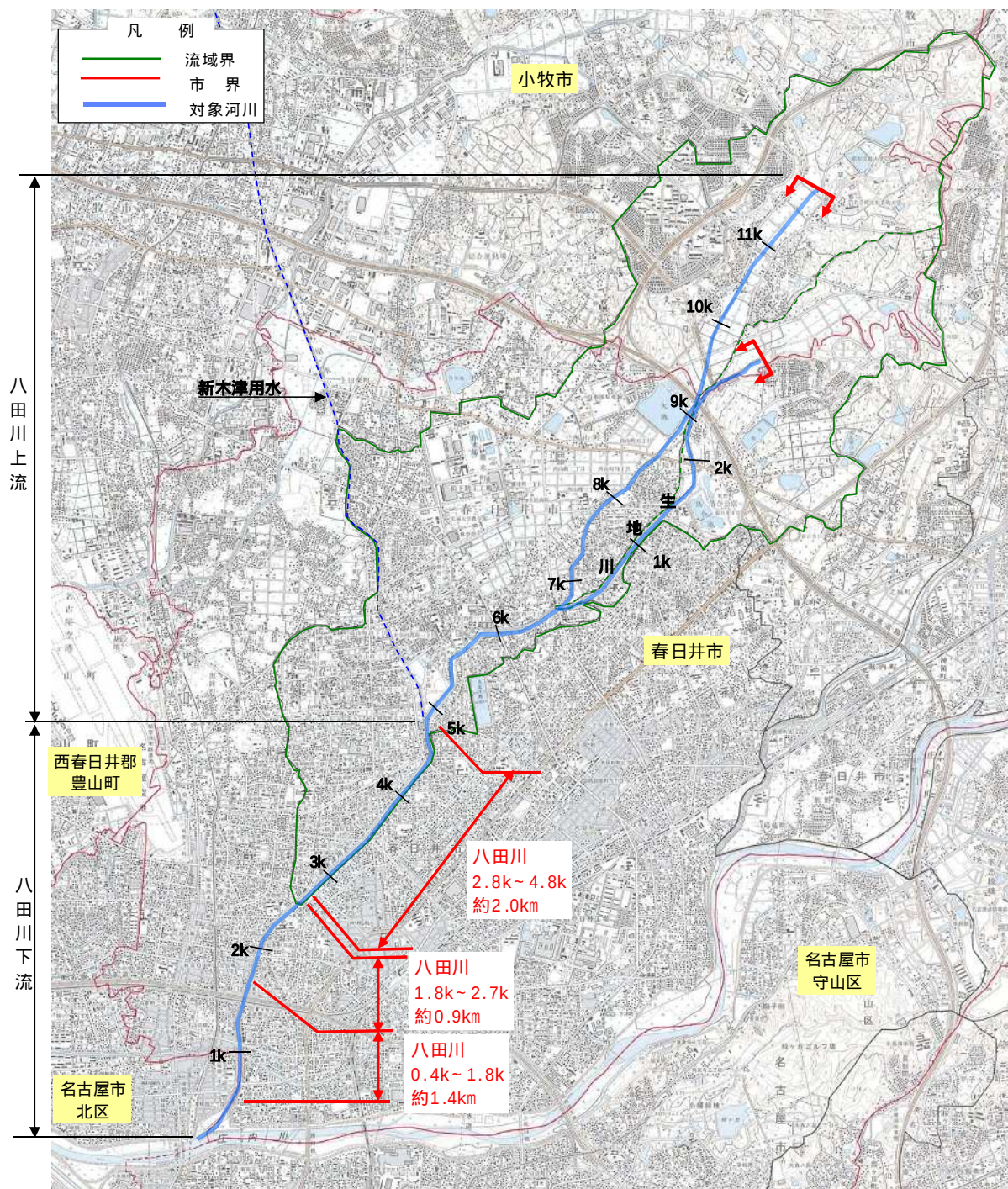


図 - 3.1.19 八田川工事施行区間位置図

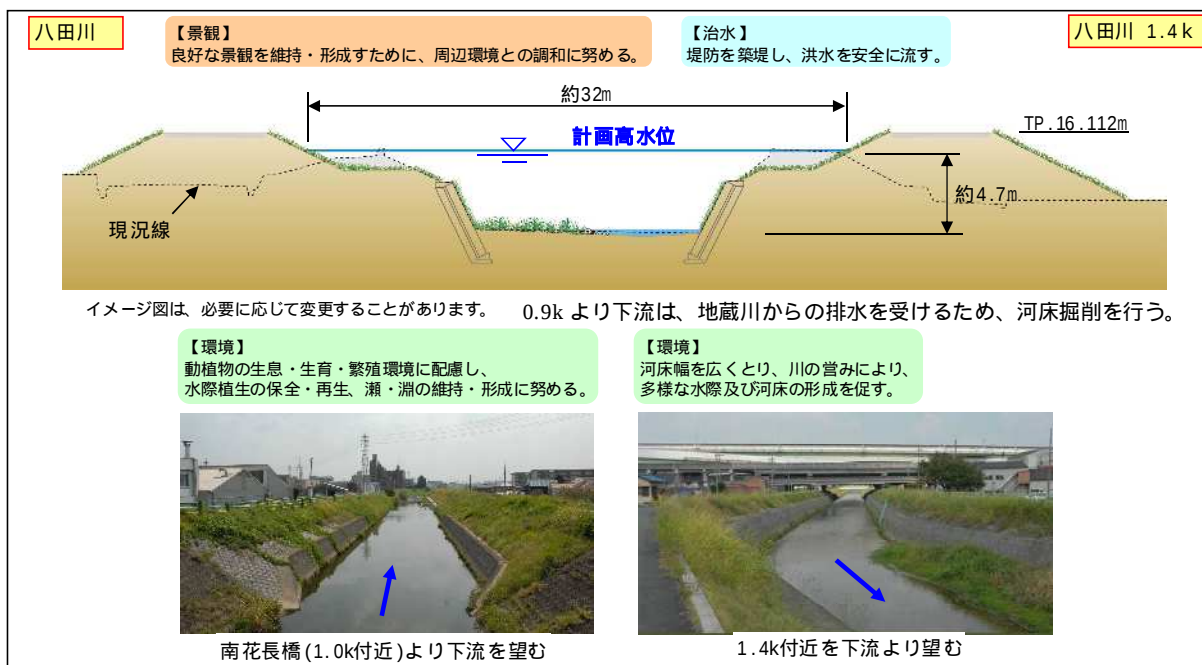


図 - 3.1.20 八田川 整備イメージ横断面図【1.4k】

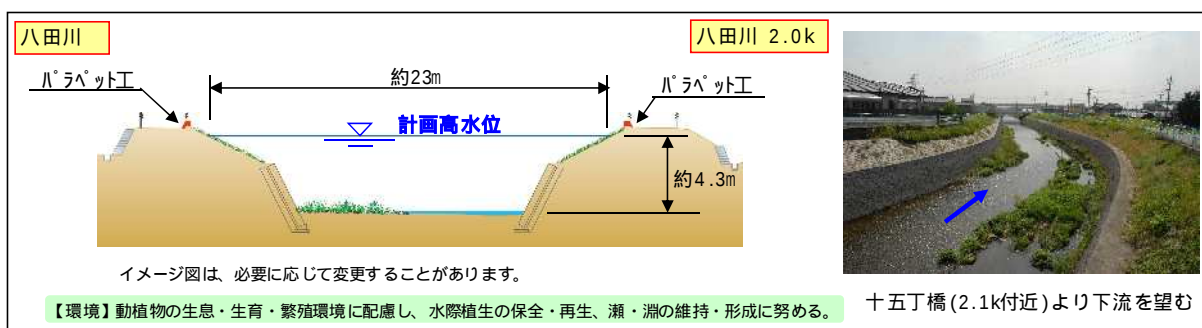


図 - 3.1.21 八田川 整備イメージ横断面図【2.0k】

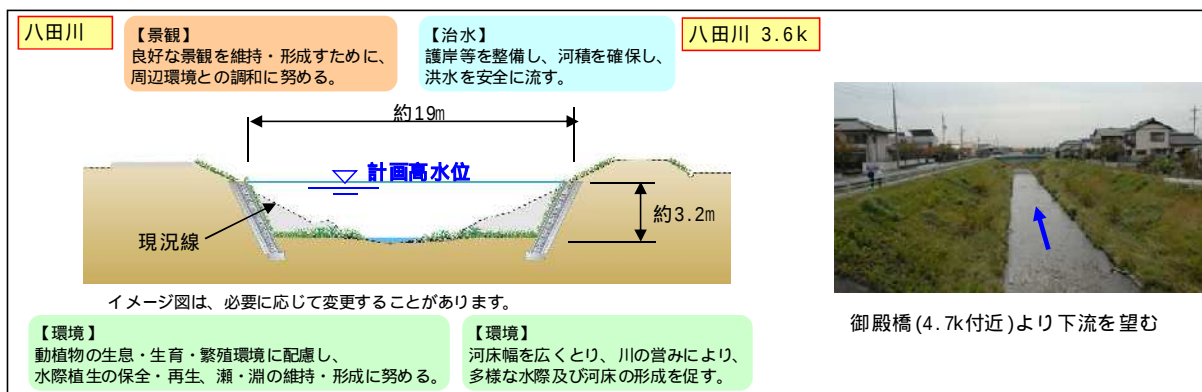


図 - 3.1.22 八田川 整備イメージ横断面図【3.6k】